

発行所 大田馬込地区推進委員会
事務所 大田区中馬込 3-25-5
〒143-0027 (3774) 3301 (代)

わがまちまごめ

長栄山 本門 寺

馬込からの 散歩道 その九

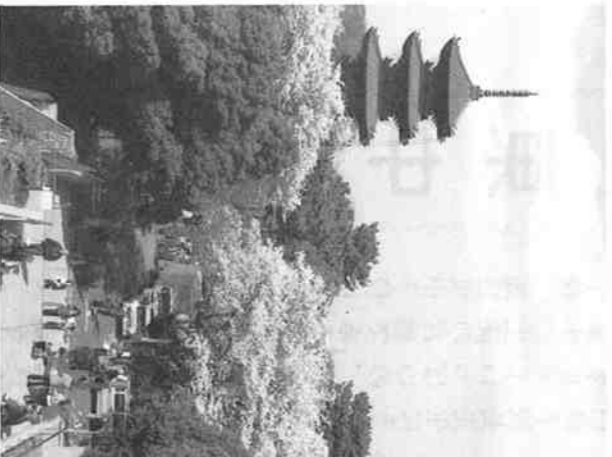
前号紹介した朗峰会館からすぐ右に曲り、百メートルほど行つた右手に、本師釈迦牟尼佛と四菩薩が奉安されている本殿があります。今回は、その本殿前を通り過ぎ、左に折れ、なだらかな坂を下つて、本門寺正面総門へ行つてみることにしました。



このなだらかな坂は「車坂」と言われ、新編武蔵風土記稿に「車坂の経蔵の背後の坂なり」とあり、天

明元年池上長栄山本門寺図に描かれている古い坂(荷車や人力車が通る道)です。車坂を道なりに行くと総門です。

古い木造の総門は、本門寺山内に現存する古い建築物の一つで、広重の「江戸百景」にも描かれています。元禄三年建造、高さ六、四メートルで、櫓造り。門上に掲げられている扁額「本門寺」の書は本阿弥光悦の書で、以前、祖師堂と山門にも同筆の額がありましたが、戦災で焼失し、この額だけが残りました。



総門をくぐると、目前に加藤清正の寄

進と伝えられる長くて急な石段がありま

す。「法華經」の詩句九十六文字にちなみ九十六段、詩句の文頭の文字をとって此経難持坂と名づけられました。またこの石段に沿って「おんな坂」が平成十四

年四年一日にできました。これは一段一段が低く作られ、手摺にすぐ手が届くので、百六十一段あつても楽に登れます。

左の九十六段を登ると、途中で両方の階段に通じる所があり、そこから此経難持坂を経ておんな坂に移動もできます。

石段を一気に登らず、振り返つて後方に広がる町並みを眺めるのも一興です。石段を登りきると正面に仁王門が見えてきます。

この仁王門は、二代將軍秀忠と岡部局が造立寄進しましたが、戦災で焼失し、戦後復元、鉄筋造りとなりました。

仁王門前の石だたみ正面には、立派な大堂があり、左手に梵鐘が見えますが、鐘楼の手前にもう一つの梵鐘が置かれてあります。これは一六四七年加藤清正の娘の瑠林院が寄進したもので、総高二百一十五センチメートルもある都内随一の大きな梵鐘でした。戦災で落下し、使用不能となりましたが、銘文など学問的資料性がなりましたが、銘文など学問的資料性が

高いことから鐘楼の前に置かれました。境内には、本門寺の守護神を奉安している長栄堂、日蓮聖人直筆の手紙、後世に伝える靈宝のための靈宝殿、日蓮聖人を祭祀に付した跡地に建てた宝塔があり



ます。宝塔は、明治以前創建の屋外にある木造宝塔としては類例がないといわれる建築物で、全国唯一の貴重な存在で、都の文化財に指定されています。

本門寺は、弘安五年十月十三日に日蓮聖人が入滅された霊跡で、正面の大堂はご尊像を奉安しているお堂です。毎年かなりにぎわいをみせるお会式は、お速夜にあたる十二日の夜に、その遺徳をし

のぶ法要を行い、たくさんの纏や、万灯が練供養する日です。

大堂境内、本殿周辺は、犬を散歩させる人を多く見かけます。また野良猫や、増え続けるカラスによって境内がかなり汚されるため「おそうじの会」があり、第二、第四水曜日一般の人に呼びかけ、僧侶と職員と共に掃除が行われてい

ます。三回のシリーズでご紹介した本門寺公園から五重塔、今回と、桜の花で染まる道の散歩を楽しんでみてください。また四月末からゴールデンウィークの時期、毎年五重塔から境内で植木市(おせんぶ)

が開かれ、多くの人でにぎわいます。本殿わきを車坂とは反対の方向へ行くど書かれた立札があります。立札左の参道を入り石段下に入滅された本山大坊本

池上梅園(38号)へと続きます。春の陽を浴びながら散歩に出かけてみませんか。

まごめ 文芸

俳句

花を待つ詩やおぼつかなぎがまま
南馬込 森岡 達吾

初荷着く厨は豊か里の味
川風へ光かへせり猫柳

子の温み知らずひとりの雛祭
敦子

鴛やひとりの憩ひ窸ふかく
歌子

短歌

雷雲を見てゐる間に街灯が
ためらいながらいくつも灯る
中馬込一丸山 信子

筋とりて水に放りさやえんどう
朝の厨にみどり鮮やか
奥田 マサ

寒晴れの窓の日射しのシクラメン
色鮮やかに咲くを慈しむ
大塚 ちよ

おだまきのうす紫の花びらに
春風やさしく咲くと願うも
田代ハル子

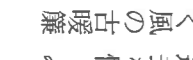
母親の学ぶ姿を眺めつつ
負けずに遊ぶ幼き目たち
文化センターの片隅より

柳

課題「栄える」
川柳遊芸会 近江あきら

我が馬込名土桜で町栄え
草茂るパールの跡の一等地
恵比須様栄えた過去を懐しみ
不景気も何処吹く風の古暖簾
個人商栄えるなどは夢の中

この「わがまちまごめ」は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。



その後の

馬込東中学校

学校紹介 その六

丘の上に建つ中学校、馬込東中学校は昭和三十一年に開校して、今年で四十七周年を迎えます。生徒の言葉である「小さくとも大きな志を持つ学校」のとおり、エネルギーいっぱい、特色ある活動を続ける馬込東中の現在の様子を、添田禮子校長先生にうかがってまとめました。

○学ぶ喜びをめざして

馬込東中は現在各学年二学期、計六学期ですが、その少人数規模を生かし、大きな学習成果を得るための方法が展開されています。

英語と数学では学年二クラスを更に習熟度別に三つに分けて、二十名前後での充実した授業形式を実施し、以前から盛んであった、自主的な補習参加と合わせ、生徒の進路の拡大に着実な成果をあげています。

校外(地域)からのゲストチャーターの制度では、今年も三年生の公民の授業で、都立蒲田高校の篠田健一郎先生による経済の授業を開催。レベルの高い講義内容に皆一生懸命でした。また、学区で書道塾を主宰する石坂敏子先生には、書写の時間に硬筆の美しい字は、書写の時間に硬筆の美しい字を指導してもらいました。世界に通用する技術と心構えを同じ校舎

○地域とともにボランティア

馬込東中は修学旅行の見送りですばらしい体験のひとつでした。

馬込東中は修学旅行の見送りでも有名です。新幹線の高架線までさえぎるものない立地条件を生かし、京都へ向かう二年生に向け、在校生が学校から横断幕の文字でエールを送ります。三年生は車内からカメラのストロボでそれに応えます。三年生・在校生ともに思い出に残る行事です。

地域との保育園・幼稚園・障害者福祉会館・児童館などの施設を各学年ごとに全校生徒が訪問し、「日ホランテア体験学習を年三回、開催。レベルの高い講義内容に皆一生懸命でした。また、学区で書道塾を主宰する石坂敏子先生には、書写の時間に硬筆の美しい字を指導してもらいました。世界に通用する技術と心構えを同じ校舎

十一月の授業参観日には「ようこそ先輩」の授業を実施し、モントリオールオリンピック代表選手として活躍した卒業生の桑田健秀先輩に三年男子の体育バスケトを指導してもらいました。世界に通用する技術と心構えを同じ校舎

馬込東中のボランティアといえれば、昨年で十年目を迎えた「空缶回収」。月一度第三土曜日には、地域のあちこちで回収を待ち受けている家ができるだけに定着しました。昨年九月には、地域のボラ



ボランティアの活動と合わせて地球環境を考えるパナルゲイ اسکッシュを主催。自分たちの自主的な活動の意義を

確認し、継続への新たな展望を固めました。これまでは集まったお金をタンガニアの教育設備助成に寄付していましたが、昨年十二月からはラオスへの教育援助を行うことになりました。これは馬込に、ラオスへ絵本を送る運動があるのに合わせて、地域に密着し、運動しに合せて、地域に密着し、運動した教育援助活動をめざしたことに

六名の留学生から母国語で話しられました。去年九月には「留学生が先生」という各国留学生による授業も行われました。

新しい時代に向けて、学校と生徒たちは着実に飛躍の足固めをしているようです。なお、馬込東中のホームページアドレスは次のとおりです。
<http://homepage3.nifty.com/malgassi/>

馬込情報

◎14年度東京都消防褒章

高瀬庄三(副分団長として功績)

◎都立南高校

昨年12月に開校40周年のお祝いを

しました。

◎馬込文化センターまつり

日時 3月8日(土)11時～21時

9日(日)9時半～16時

今回は隣接の公園や体育室で子どもたちが遊ぶゲームや工作などを

行います。模擬店。各サークルの発表や展示。ダンスパーティー。

囲碁大会など多彩です。

◎日赤献血(参加しましょう)

3月4日(火)馬込三本松町会事務所

3月5日(水)ライオンクラブ西馬込

3月6日(木)北野会館

10時～11時半、12時半～15時半

◎第13回馬込文士村大桜まつり

日時 11日(日)12時～16時雨天決行

会場 桜並木公園・桜並木通り

明宝村の手作り食品出店、流し踊

り、阿波踊り、ストリートダンス

教育について

の環境や

大田区子どもガーテンパーティー

日時 5月11日(日)10時～15時

会場 池上本門寺公園

◎第2回馬込子どもり会イベント

日時 5月25日(日)10時～15時

会場 宗福寺(北馬込二丁目)

親子で楽しめる講演や座禅、写経

茶道などの体験コーナー。商店会

協力による模擬店も出店。

◎龍子記念館

「龍子名作軌跡展」

◎熊谷恒子記念館

「かなの美展」

◎郷土博物館

「六郷用水歴史探訪」

◆ひったくりにご注意を!

馬込地区でも昨年12月から1月にかけて、ひったくりの被害が合計で5件も発生しています。いず

れも徒歩または自転車の前かごか

ら被害にあっています。時間帯は

20時～23時。被害者は「12月」50歳

～75歳、「1月」20歳～50歳で女性

が多いとのことでした。

ひったくりを予防するには、自

転車の前かごに持ち物を入れたら

「ネット」をかける、持ち物は建

物側にしっかかりと持つ等、一人ひ

とりが心がけることです。特に20

時以降の夜道はご用心を!

編集後記

◎平成14年を振り返ってみると、

企業の偽装表示に始まり、原簿損

傷隠し等の不祥事が続きました。

その間、国会では秘書給与等の

流通疑惑による議員辞職。「4月」

学校五日制スタート。「6月」日韓

共催のサッカーW杯開催。「8月」

住基ネットが稼働。「9月」拉致被

害者の24年の空白を埋めた帰郷。

「10月」ノベル賞ダブル受賞とい

う快拳がありました。「12月」東北

新幹線盛岡八戸間の開業等々。

失望あり、興奮あり、感涙ありの

一年でした。平成15年は、人々の

善意がもつと前面に出るような年

にしたものです。

○4月に統一地方選挙。大田区の

投票日は次のとおりです。

・4月13日(日)都知事・都議補欠選

・4月27日(日)区長・区議選

が予定されています。もつとよい

世の中にするために、棄権する

ことなく投票したいですね。

この「わがまちまごめ」は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。